

名古屋大学大学院工学研究科マテリアル理工学専攻石川・湯川研究室	
所在地・連絡先	〒464-8603 住所：名古屋市千種区不老町
	連絡者名・役職： 石川孝司・教授
	TEL：052-789-3256 FAX：052-789-3574
	e-mail：ishikawa@numse.nagoya-u.ac.jp
	URL： http://www.numse.nagoya-u.ac.jp/P4/ishikawa-yukawa-lab/home.html
研究室内の概要	塑性加工プロセスの開発と加工プロセスの最適化，加工精度の向上及び材質改善を目的として，力学的・材料学的観点から，実験だけでなく計算機シミュレーションにより研究するとともに，それらの基礎となる材料力学，弾塑性学，材料塑性加工学，設計製図の講義を担当している．共同研究を積極的に推進し，学生の教育にも生かしている．
研究室内の人員構成	教員 4名,技術員 1名,事務補佐員 1名,大学院生 14名,学部生 7名
素形材分野キーワード	鍛造，金属プレス
素形材技術関連の主な研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・ ロボットとサーボプレスによる逐次鍛造 ・ 冷間鍛造の製品寸法予測 ・ 異種材の冷間鍛造接合技術開発 ・ 制御鍛造に関する研究 ・ 中空製品の鍛造技術
素形材関連の主な研究設備、装置	<p>200Ton 油圧サーボプレス，80Ton AC サーボプレス，30Ton アムスラー試験機，万能成形性試験機，オートグラフ，50Ton 圧延機，3次形状測定器，3次元 SEM，サーボパルサー，サーモビューア，レーザー顕微鏡</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">        </div>
技術相談が受けられる分野／連携可能な分野	鍛造，せん断，圧延，塑性加工 CAE
設備・装置の使用の可否／依頼試験の可否	設備・装置の使用：共同研究の一環としてなら可能
	依頼試験：否，共同研究の一環としてなら可能
所属学会	日本塑性加工学会，日本鉄鋼協会，軽金属学会，精密工学会
産学連携状況	企業との共同研究を多数実施中
その他特記事項	日本塑性加工学会論文賞，日本塑性加工学会会田技術奨励賞，日本鉄鋼協会西山記念賞，日本塑性加工学会会田技術賞，日本鉄鋼協会学術功績賞，日本塑性加工学会 技術開発賞，日本熱処理技術協会 論文賞